

抗 VEGF 抗体薬誘発性尿蛋白に対するスピロラクトンの有効性に関する症例集積研究

1. 研究の対象

2021 年 4 月～2024 年 7 月の期間に当院消化管内科においてベバシズマブまたはラムシルマブ含有療法による治療中にスピロラクトンの処方を受けた方

2. 研究目的・方法

ベバシズマブまたはラムシルマブ含有療法による治療中にスピロラクトンの処方を受けた方を対象に、スピロラクトン使用前後での尿蛋白推移等を収集することを目的としています。対象患者さんの下記項目について、診療録をもとに後方視的調査を行います。情報収集の作業にあたる人員は研究者である医師および薬剤師です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者背景（カルテ番号、生年月日、性別、既往歴など）、化学療法の治療歴、薬歴、生化学検査の結果 等

4. 試料・情報の公表

研究の結果は研究責任者あるいは共同研究者がしかるべき論文発表及び学会発表の形で公表します。

5. 研究期間

研究許可日～2025 年 9 月 30 日

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

内野 里香

国立がん研究センター東病院 薬剤部 薬剤師

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

TEL: 04-7133-1111 (内線；91724)

研究代表者／責任者：

奥中 真白

国立がん研究センター東病院 薬剤部 薬剤師

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

TEL: 04-7133-1111 (内線；92082)

版番号：第3版／作成年月日：2024年8月14日